

2016 TANEGASHIMA CUP

帆 走 指 示 書

TANEGASHIMA CUP レース委員会

(公財) 日本セーリング連盟加盟団体外洋南九州

1. 適用規則

本大会はR R Sに定義された規則を適用する。

I R C規則2016

(但し IRC 規則 22.4.2 削除・22.4.3 適用)

TANEGASHIMA CUP 特別規定

2. 帆走指示書の変更及び通告

帆走指示書の変更等は艇長会議にて行う。

3. 参加資格

レース公示による。

4. レースの日程

レース公示による

5. 出艇申告

7月17日(日) 艇長会議の席上での受付。

7月18日(月) 西之表市漁協前岸壁 (06:30~07:00)

6. レースコース

西之表港沖~佐多岬~鹿児島湾入口神瀬浮標 32NM

S-黄色円筒形マーク-F

黄色円筒形ブイは右に見る事。

但し本部船に赤旗掲揚時は上記ブイを左に見る事。

7. マーク

マークは三角錐のオレンジマーク(リミットマーク)と黄色の円筒形のマーク(ウエザーマーク)、神瀬浮標とする。

8. 参加艇の識別

参加艇は国際信号旗C旗、及び実行委員会から支給される大会旗をレース中はバックステイの1.5m以上に掲げなければならない。

リタイヤした艇はC旗のみ降下する。

9. スタート

レースはR R S 26 を用いて予告信号をスタート信号の前5分とし、スタ

ートさせる。

スタートラインは西之表市旗を掲揚する本部船（第二礁晶丸）のオレンジフラッグとオレンジの三角錐のブイとの間とし本部船を左に見る。（別図参照）但し、本部船に赤旗掲揚時は本部船を右に見る。予告信号は JSAF エンサイン旗とする。

スタート予告信号は、次のとおりとする。

07:55（IRCクラス、Cクラス）

10. リコール

リコールの場合には X 旗を掲揚し、音響信号 1 声が発せられる。掲揚の時間は、すべてのリコール艇がスタートラインの内側に完全に復帰するまで、あるいはスタート信号後 4 分間のいずれか早いほうとする。

ゼネラル・リコールの場合には第 1 代表旗を掲揚し、音響信号 2 声が発せられる。

第 1 代表旗は次のスタート予告信号 1 分前に降下し、音響信号 1 声が発せられる。

11. コースの短縮

なし。

12. リタイア

リタイアした艇は、速やかにレース委員会にその旨通知しなければならない。

13. フィニッシュ

フィニッシュ・ラインは、スターボードの端にある鹿児島湾口神瀬浮標（ $31^{\circ} 07' 3N$ $130^{\circ} 37' 1E$ ）をリミットマークとして、方位 90° に見た時刻をフィニッシュ時刻とする。（別図参照）。

14. タイムリミット及びレース終了時刻並びに帰着申告

7月18日（日） 16:00 とする。それ以降のフィニッシュはDNFと記録される。

フィニッシュした艇は速やかにフィニッシュ時刻及び近くの艇との関連順位を、最初の妥当な機会にレース委員会に報告すること。報告は 16:30 迄とする。報告をもって帰着申告に換えるものとする。

15. 失格に代わる罰則

全ての規則違反については、所要時間にパーセンテージの追加罰則を適用する。(但しOCSは除く)

16. 抗議

(1) 抗議(救済の要求)はRRS61(RRS62)に従い行われなければならない。

(3) レース委員会及びプロテスト委員会からの抗議は、公式掲示板に掲示する。(RRS61.1(a)の変更)

(4) 抗議に関わる事項は抗議締切時刻後1時間以内に公式掲示板により通告する。

(5) 抗議の当事者ならびに証人等は、指定された日時に審問室の前で待機していること。

(6) 審問再開の要求は、所定の抗議書に必要事項を記入し、次の時刻までにレース委員会に提出しなければならない。

(a) 要求する当事者が最終日に判決を通告された場合には、その判決の通告後30分の時刻とする。(RRS66の変更)

その日の当該クラスの最終レース終了後90分以内に携帯電話及びVHF 74chにてレース委員会に連絡して、19日の午前9:00から午前10:00までに鹿児島市に設けられたプロテスト委員会に提出しなければならない。

17. 安全装置(ライフジャケット・ジャックライン)

落水事故を防止するため、必ずライフジャケットの着用とジャックラインの装備を義務づける。

18. レース艇の義務

出艇申告をした艇がスタートしない場合には、すみやかにその事実をレース委員会に報告しなければならない。

棄権艇は、できるだけ速やかに棄権の事実をレース委員会に報告しなければならない。

電話、無線による場合には、必ず責任者がこれを行い、第三者による伝言は避けなければならない。

19. 順位の決定

* I R C クラス

I R C Time-on-Time

$C T = E T \times T C C$

C T が小さい艇により上位とする。

C T が同数値の場合 T C C の小さい艇を上位とする。

* C クラス

レース委員会の定めによる。

20. 賞

ファースト・ホーム賞、 特別賞、 参加賞

クラス別

総合優勝

2位～3位

21. 表彰式

7月19日（火）18:30～鹿児島市ドルフィンポート内ドルフィンホール
において表彰式を行う。

22. 緊急救援体制に入る時刻

レース日 16:30 までに連絡（帰着申告、棄権等）のない艇については、
当該艇の緊急連絡先に通知し、協議の上、海上保安庁に捜索の要請を行う
ことがある。

23. レース委員会の所在及び役員

～7月16日（土）

J S A F 外洋南九州支部事務局

Tel 099-261-9954

Fax 099-262-2727

Email minamikyusyu@jsaf.or.jp

7月17日（日）～7月18日（月）17:00 まで

西之表市役所内（0997-22-1111）

レース委員会 ☎ _____

レース委員長 伊地知 俊昭
副委員長 辻 順一
副委員長 鶴村 佳洋

プロテスト委員長 榛葉 克也
副委員長 岩城 龍之
委員 野元 健一郎

安全委員長 上山 教夫
副委員長 田原 達也

24. 緊急連絡先

第十管区海上保安本部	118	099-223-2291
第十管区鹿児島海上保安部		099-222-6681
第十管区指宿海上保安署		0993-34-1000

25. その他

出 艇 申 告 書

艇 名		エントリーNo.	
-----	--	----------	--

NO	氏 名	年齢	性別	住 所	電話番号
艇長					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					

誓 約 書

私は、本レースに参加する本艇の全員を代表し、レース中はRRS、レース公示及び帆走指示書の指示事項を遵守することは勿論、レース中及び回航中の全ての責任は艇長にあるとし、これを誓約します。

平成 28 年 7 月 日

艇長署名_____

TANEGASHIMA CUP レース委員会 殿

帰 着 申 告 書

平成 28 年 7 月 18 日

艇名		エントリーNo.	
----	--	----------	--

NO	氏 名	年齢	郵便番号	住 所	電話番号
艇長					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					

- () RRS 及び帆走指示書に違反なく帰着したことを申告します。
() () により () に対し抗議します。
() () によりリタイヤしたことを申告します。

フィニッシュ時刻 時 分 秒

前着艇名 後着艇名

TANEGASHIMA CUP レース委員会 殿

艇長署名 _____

ベストナビゲーター賞申告書

フィニッシュ予想時刻

平成28年 7月18日

時 分 秒

艇名 _____

平成28年 7月 日

TANEGASHIMA CUP レース委員会 殿

* 但しRRS、レース公示及び帆走指示書に違反することなく帰着した艇のみ有効です